

2020.2.1
あおぞら保育園
今月の目標
風邪に負けない
体力づくり
2月号

寒さが一段と増してきています。2月は節分がありますが、節分には季節を分けるという意味があります。季節の変わり目は体調を崩しやすいので、気を付けるという意味もあります。毎日の食事では栄養のあるものを食べて寒さを乗り切りましょう。



節分のたべもの

大豆

豆まきの時に使います。豆まきは季節の変わり目に起きやすい体調不良(邪気=鬼)を払い、福を呼び込むために行います。

いわし

鬼は鰯の匂いが嫌いとされおり、鬼を追い払うものとして考えられていたようです。

恵方巻き

巻き寿司は、福を巻き込むといわれる縁起ものです。恵方(2020年は西南西)を向いて、願い事をしながら黙って食べます。しゃべると運が逃げてしまうそうです。

2月3日の節分メニューでは大豆が入ったスープが登場します！

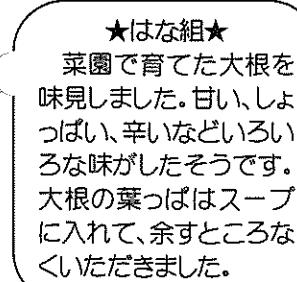
★給食の様子★



★ことり組★
ラップおにぎりの様子です。まん丸おにぎり、ペちゃんこおにぎり、さんかくおにぎりなど、いろいろな形を作り楽しんでいます♪



★つき組★
今年のおせち給食は、自分たちでお弁当箱に詰めました！見本を見ながらきれいに盛り付けました。



★はな組★
菜園で育てた大根を味見しました。甘い、しおっぱい、辛いなどいろいろな味がしたそうです。大根の葉っぱはスープに入れて、余すところなくいただきました。



★べんぎん組★
苦手な食材でも、先生の声かけに合わせて食べているうちにいつの間にか完食です！



★ひよこ組★
手づかみやスプーンの使い方が上手になりました。先生の手を少し借りながらも、ほとんど一人で食べることができます！

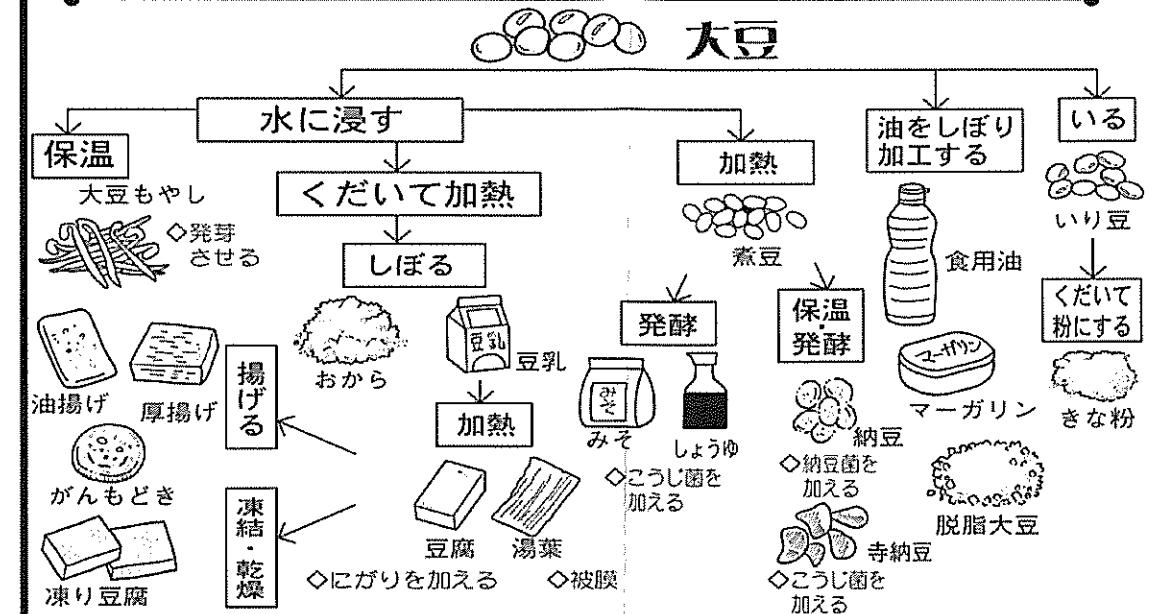


★うさぎ組★
本当によく食べるクラスです！毎日食缶をきれいにしてくれます。2月からは果物やお肉・お魚など幼児クラスと同じ量になります。

畑のお肉 大豆

大豆は良質なたんぱく質が豊富で、いろいろと調理加工され食べられています。大豆そのもので食べるよりも豆腐などに加工されることで、消化吸収も良くなります。給食でも積極的に大豆製品を取り入れています！

大豆からつくられる食べ物大集合!!



手作り味噌完成



手作り味噌を使って味噌汁を作りました！(24日)
具のほうれん草は、つき組の子どもたちが菜園で育てているものです。買った味噌とは風味、香り、食感も違います。これからもいろいろな味噌料理を作り楽しめます！



味噌を使ったメニュー紹介

～豚肉の味噌揚げ～

材料(10切れ分)
・豚モモ肉(薄切り・1枚40g程度のもの)…10枚
・おろしにんにく…小さじ1(5g)
・味噌…大さじ2+2/3(48g)
・みりん…小さじ5弱(28g)
・大根 など
・砂糖…大さじ4(36g)
・片栗粉…大さじ6弱(50g)
・揚げ油…適量

作り方
①砂糖、味噌、みりん、すりごまを混ぜ、煮立たせ、とろみが出るまで弱火で加熱する。
②茹でた蒟蒻、茹でた大根などにお好みでかける。
③①に片栗粉をまぶして揚げる。※焦げやすいので注意

～味噌田楽～

材料(お茶碗1杯量)
・砂糖…大さじ9弱(70g)
・味噌…大さじ4弱(70g)
・みりん…小さじ5弱(28g)
・大根 など
・蒟蒻 など
・酒…大さじ3強(48g)

作り方
①砂糖、味噌、みりん、すりごまを混ぜ、煮立たせ、とろみが出るまで弱火で加熱する。
②茹でた蒟蒻、茹でた大根などにお好みでかける。